

しいたけ生産者 芳賀 計市 氏 黄綬褒章受賞

山田町荒川の芳賀計市氏は昭和51年からしいたけ栽培に取り組み、全農乾椎茸品評会で10年連続を含む13度の農林水産大臣賞に輝くとともに、全国乾しいたけ品評会においても4度の農林水産大臣賞を受賞するなどしいたけ栽培技術を極め、宮古・下閉伊地方のしいたけ知名度向上及びそのブランド化にも貢献し、その功績が認められ、平成21年5月19日に東京都で行われた黄綬褒章授与式において、めでたく受賞に輝いた。

また、黄綬褒章受賞後の全農乾椎茸品評会において、連続11年となる農林水産大臣賞を受賞され、同賞の受賞は14回目となり、今回から新設された「名人位」を授与された。

「名人位」は農林水産大臣賞受賞歴10回以上の人を対象に新設されたものであります。

今後は、しいたけ生産に新規参入しているご子息の芳賀隆氏とともに生産量の増大に意欲を新たにされている。

芳賀隆氏の今後の活躍と宮古下閉伊地方産の乾しいたけの知名度向上による生産者の収益アップの取組みが進むことを願っています。

